

# 無線LANの利用形態とNW構成

2014年6月30日

無線LANビジネス推進連絡会

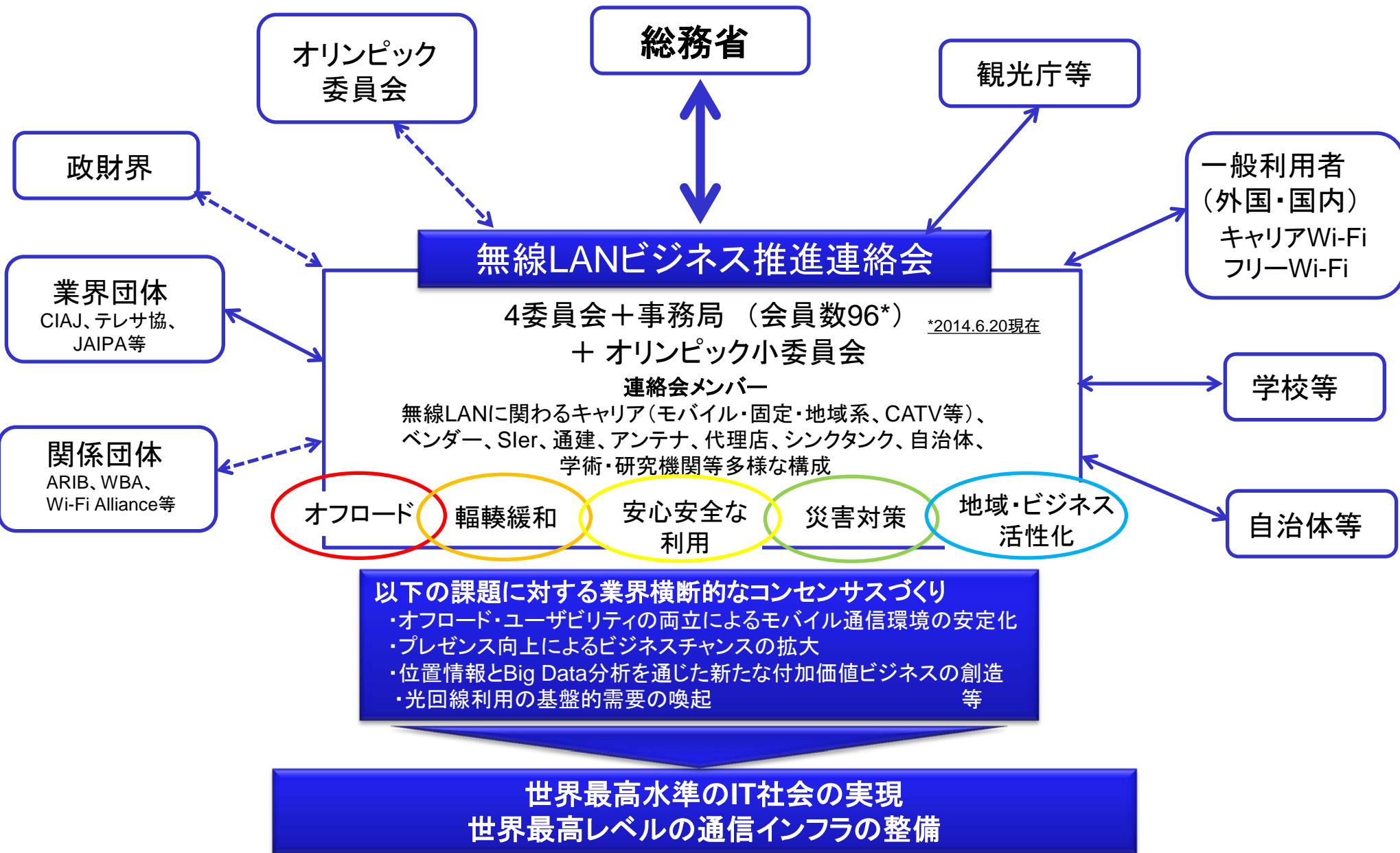
総務省「無線LANビジネス研究会」での提言を受け、無線LANの普及促進を推進する「無線LANビジネス推進連絡会」を設立。

会長	小林 忠男（NTTBP株式会社）
副会長	木下 剛（シスコシステムズ合同会社）
会員数	96企業・団体（2014.6.20現在）
設立日	2013年1月31日
オブザーバー	総務省 総合通信基盤局 データ通信課
URL	<a href="http://www.wlan-business.org/">http://www.wlan-business.org/</a>

- 活動内容
- 無線LANのメリット・デメリットの **認知活動**
  - 公衆エリア・家庭・オフィスにおける無線LANの **普及促進**
  - 各プレイヤーが直面する課題への **業界横断的な解決**
  - 災害時対応等、**業界連携・協調** が可能で有用な取り組み

## 【直近の取り組み(案)】

無線LANの普及・利用促進を目的とした「セミナーの開催」や「災害時の無料開放を想定したトライアルの実施」等を検討しております。



業種	プレミアム会員	正会員	準会員
キャリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>■モバイル系</li> </ul> NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイル、NTTBP	<ul style="list-style-type: none"> <li>■固定系</li> </ul> アイテック阪神阪急、イー・アクセス、NTT西日本、NTT東日本、	<ul style="list-style-type: none"> <li>■固定系</li> </ul> ケイ・オプティコム、ケイティ・ジャパン、 <ul style="list-style-type: none"> <li>■地域系・CATV等</li> </ul> キャッチネットワーク、ソネット、CCJ、長崎ケーブルメディア
ベンダー	アルバネットワークス、シスコシステムズ、ディーリンクジャパン、ファーウェイ技術日本、富士通、モトローラソリューションズ	アイコム、アイランド・シックス・キャピタル・アンド・デベロップメント、沖電気工業、シャープ、日本電気、パッファロー、フルノシステムズ、三菱電機	因幡電器産業、エレコム、コンテック、ジュニパーネットワークス、東陽テクニカ、ハイテクインター、日立製作所、フジクラ
Sler		伊藤忠テクノソリューションズ、NTTアドバンステクノロジー、NTTコムウェア、KCCSモバイルエンジニアリング、JR東日本メカトロニクス、パナソニックシステムネットワークス、ビーマップ	AALT、NECネットエスアイ、GaiaX Interactive Solutions、ジップス、メディアクリエイトコミュニケーションズ、ジェイズ・コミュニケーション、JTOWER、情報セキュリティ・マネジメント、テクノバン、ネットワンシステムズ、日立電線ネットワークス、富士通コミュニケーションサービス、富士通ネットワークソリューションズ、ユニアデックス
通建	協和エクシオ、日本コムシス、ミライト	メイエレック	ミライト・テクノロジーズ、和興エンジニアリング
アンテナ		日本電業工作	電気興業、日本アンテナ、日立国際八木ソリューションズ
代理店			ティーガイア、ネットワークバリューコンポネンツ
シンクタンク		シグマクシス	情報通信総合研究所
その他		ぐるなび、フォン・ジャパン	アンダーソン・毛利・友常法律事務所、グローバルサイト
業界団体	一般財団法人関西情報センター、一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)、一般社団法人テレコムサービス協会(テレサ協)、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会(JAIPA)		
自治体等	釜石市、群馬県、神戸市、佐賀県、静岡県、静岡市、館山市、徳島県、ニセコ町、兵庫県、福岡市、松江市、協同組合浅草商店連合会、杉並区商店会連合会		
学術研究機関	国立天文台、東京大学新領域創成科学研究科、兵庫県立大学 大学院、		

特別会員

Wi-Fiは、免許不要であるため、いろいろな端末に自由に搭載可能  
しかも、基本的に端末のモバイルキャリアに依存せず接続可能

## あらゆるデバイスが、基本通信機能として、Wi-Fi対応を推進



スマートフォン

タブレット

PC

ゲーム

音楽プレイヤー

テレビ

ビデオ

デジカメ

IPカメラ  
各種センサ

ウェアラブル  
デバイス

マルチデバイス

マルチキャリア

高速・低遅延

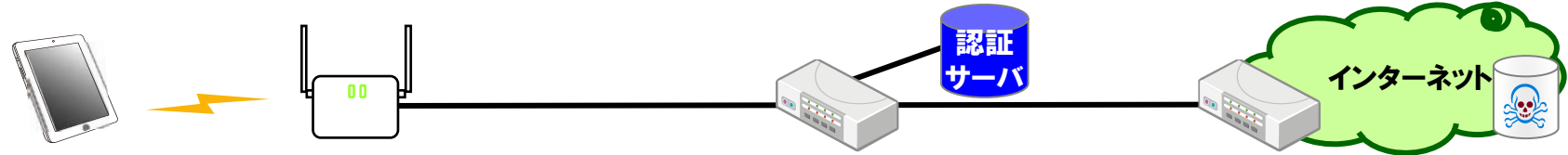
広帯域

世界共通

アンライセンス

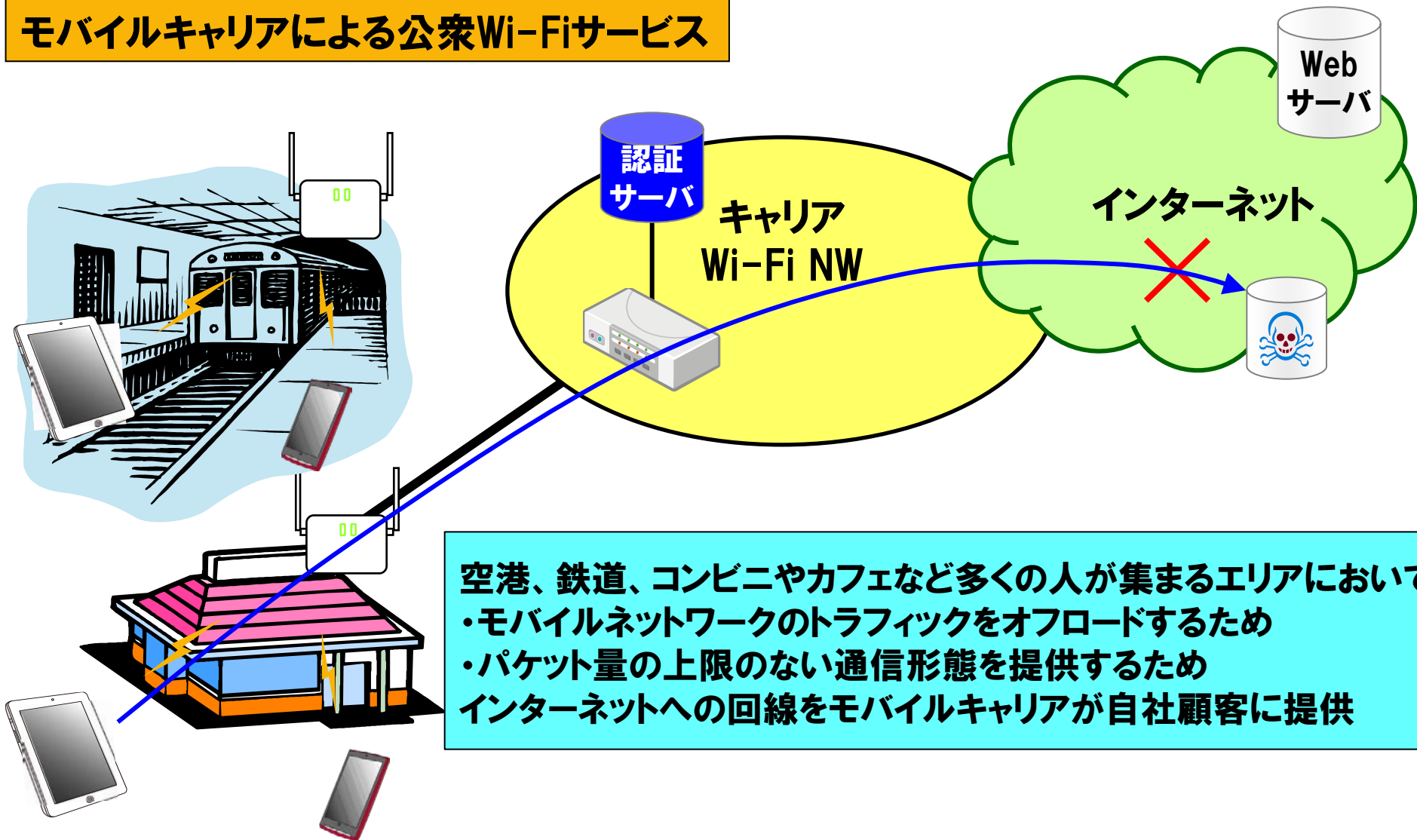
安価

Wi-Fiを用いたインターネット接続の形態としては以下の3つが想定される



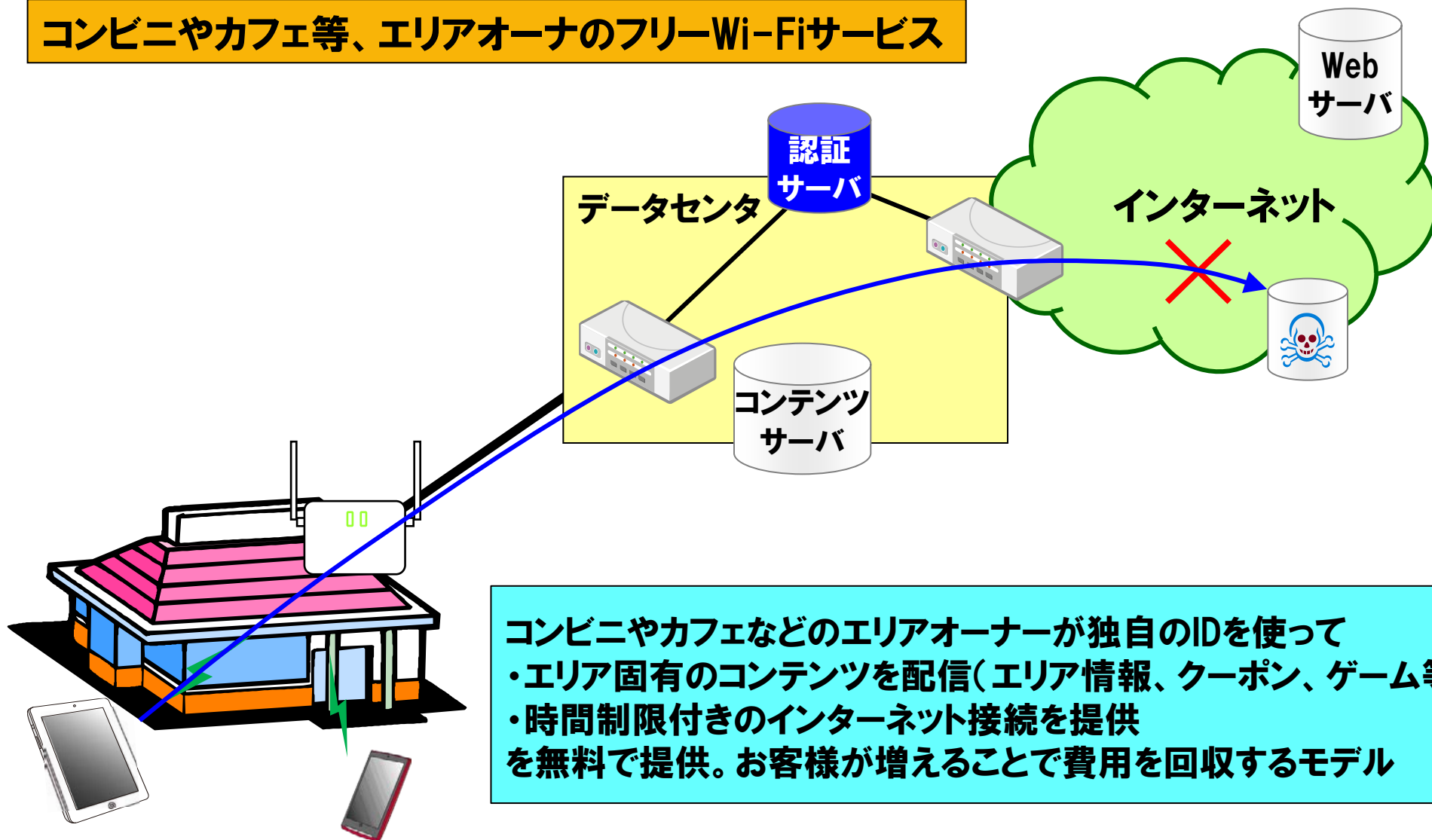
接続形態	Wi-Fi APの所有者	アクセス回線の契約者	ユーザの管理者 (認証)	インターネット接続の提供者
公衆Wi-Fiサービス	公衆Wi-Fi事業者	公衆Wi-Fi事業者	公衆Wi-Fi事業者	公衆Wi-Fi事業者
	エリアオーナー	エリアオーナー		
	設備事業者 (共用型AP)	設備事業者 (共用回線)		
フリーWi-Fiサービス	エリアオーナー	エリアオーナー	エリアオーナー	エリアオーナー
	設備事業者 (共用型AP)	設備事業者 (共用回線)	設備事業者	設備事業者
ホームにおけるWi-Fi利用	ユーザ	ユーザ	ISP	ISP

## モバイルキャリアによる公衆Wi-Fiサービス





## コンビニやカフェ等、エリアオーナーのフリーWi-Fiサービス



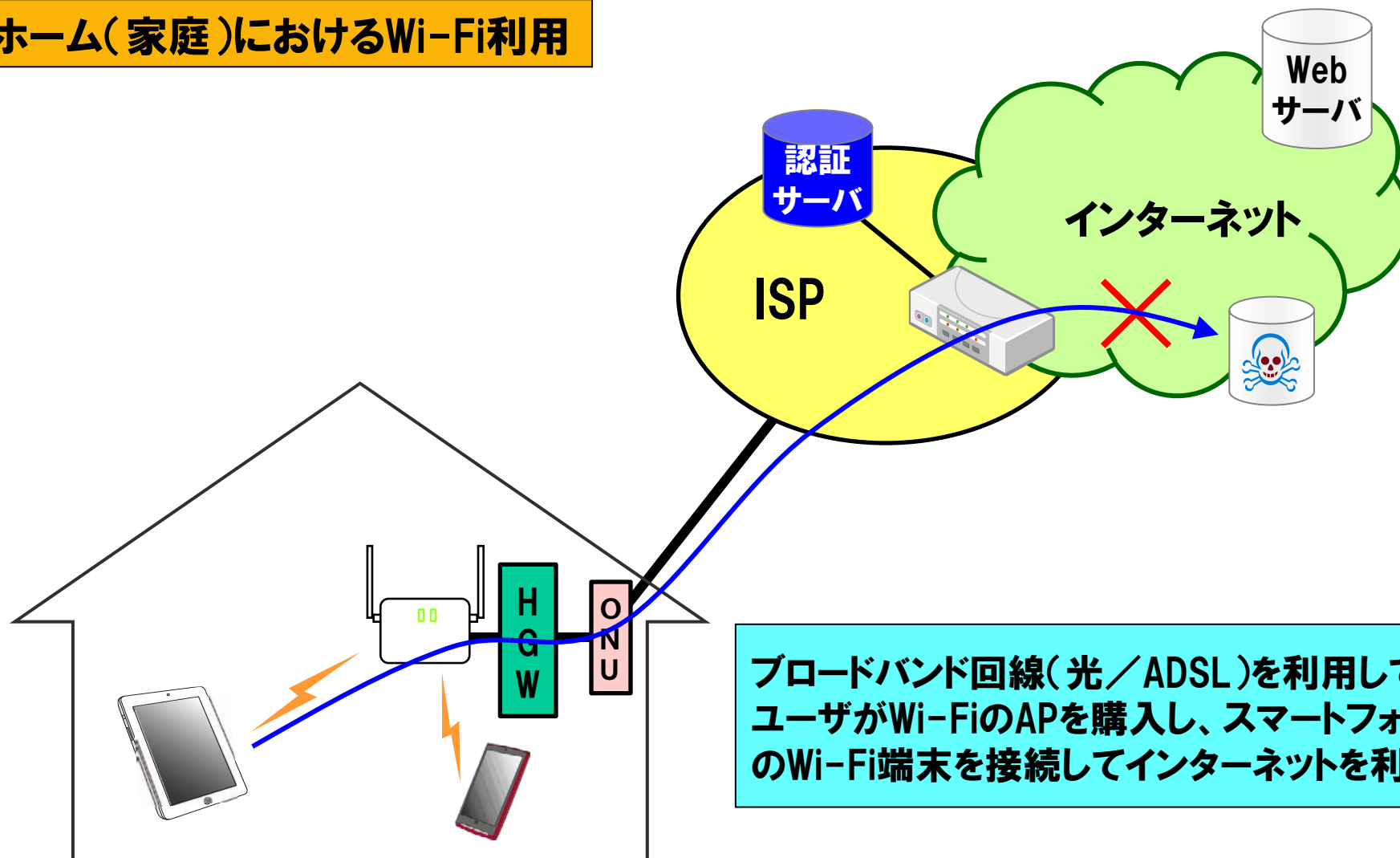
コンビニやカフェなどのエリアオーナーが独自のIDを使って

- ・エリア固有のコンテンツを配信(エリア情報、クーポン、ゲーム等)
- ・時間制限付きのインターネット接続を提供

を無料で提供。お客様が増えることで費用を回収するモデル



## ホーム(家庭)におけるWi-Fi利用



ブロードバンド回線(光/ADSL)を利用しているユーザがWi-FiのAPを購入し、スマートフォンなどのWi-Fi端末を接続してインターネットを利用